

国税納付の仕組み

1 現金での納付方法

- (1) 窓口での納付（金融機関（日本銀行歳入代理店）での納付）
現金に納付書を添えて納付（別紙1）

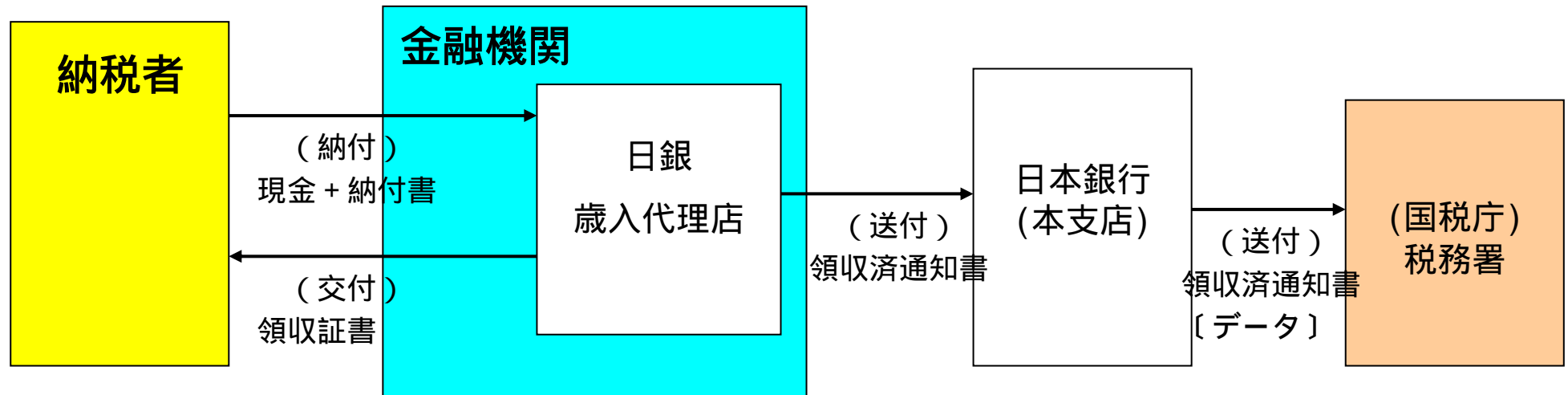
2 キャッシュレスでの納付方法

- (2) 振替納税（個人の所得税及び消費税）
預貯金口座からの振替による納付（別紙2）

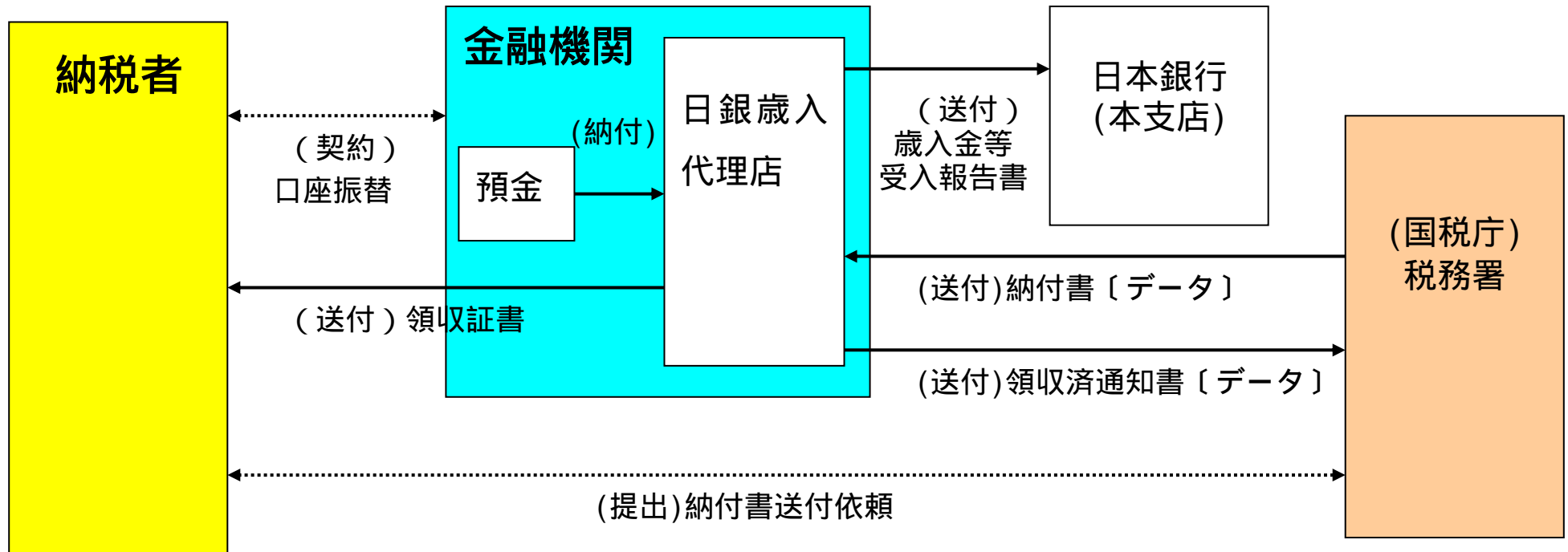
- (3) 電子納税
ペイジー（インターネットバンキング、ATM等）を使った納付（別紙3）

（参考） 第三者納付

(別紙1) 日本銀行歳入代理店での納付

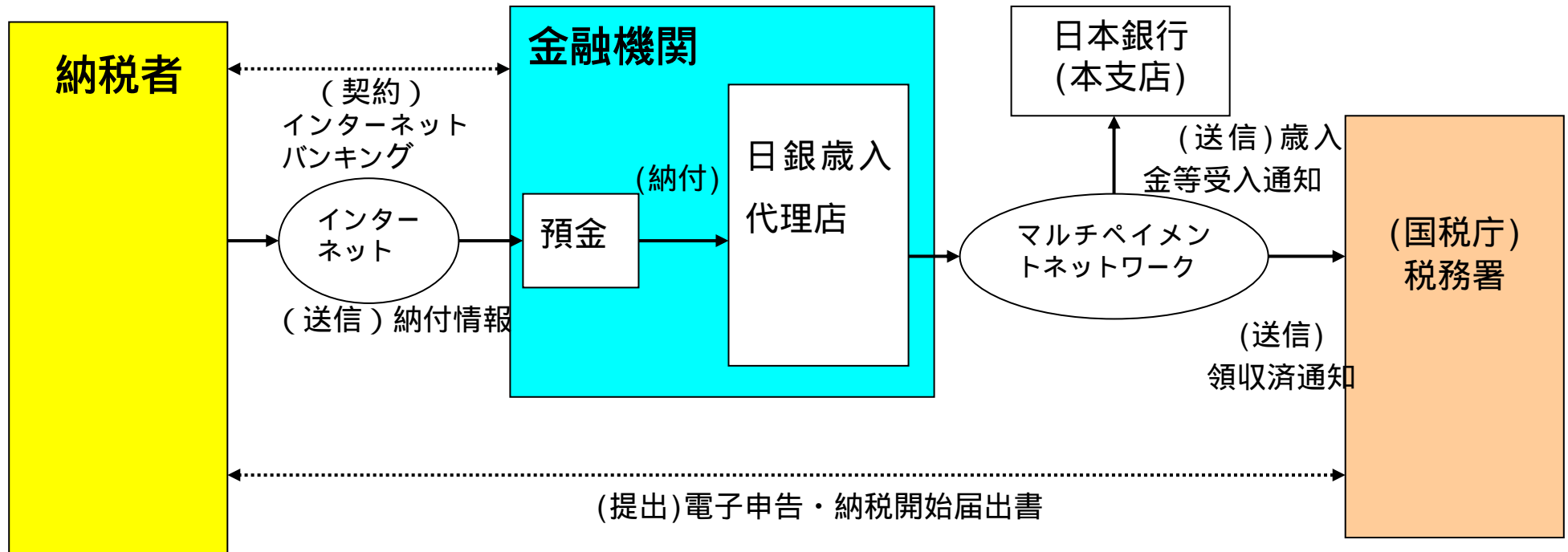


(別紙2) 振替納税



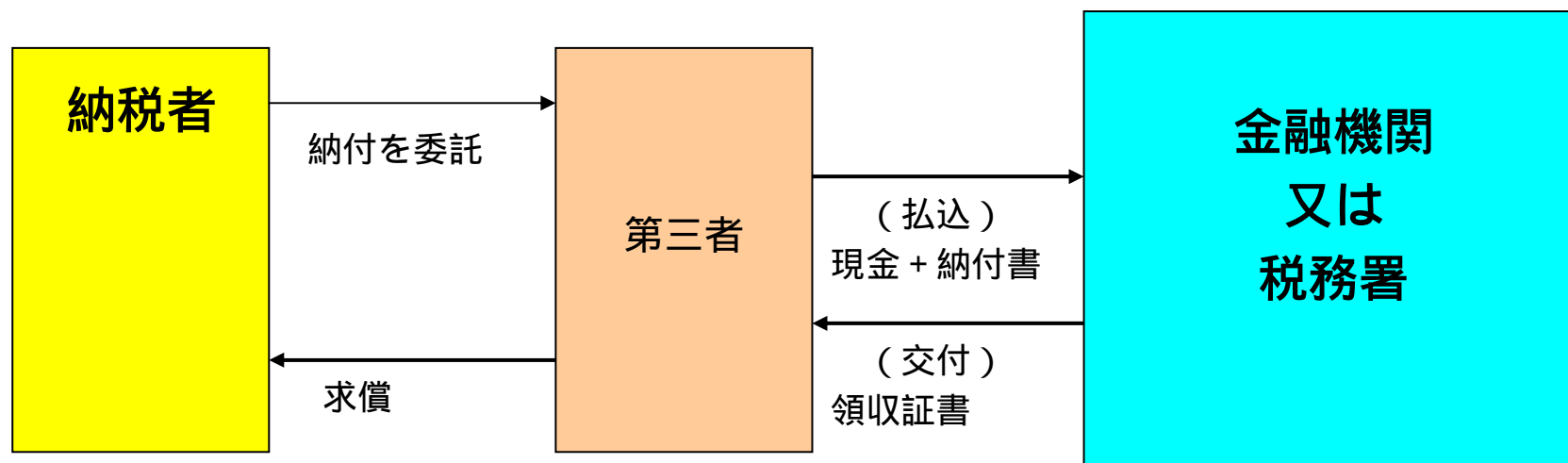
(注) の口座振替契約書と納付書送付依頼書は1枚の兼用様式となっており、税務署又は金融機関の一方に提出すれば他方に回付される。また、一度提出すれば、継続して振替納税の利用が可能。

(別紙3) 電子納税



(注) の開始届出書は一度提出すれば、継続して電子申告等の利用が可能。

(参考) 第三者納付



(注) 納付書には納税者の住所・氏名に加え、第三者の住所・氏名を記載する。